

木造軸組構法住宅の構造計画講習会

～耐震性向上のための壁量計算等の基礎的な解説・演習から告示の最新情報まで～

◆セミナーの内容

平成28年4月に発生した熊本地震では多くの木造住宅の倒壊等の被害が確認されましたが、昭和56年以前の旧耐震基準に基づく建築物の倒壊率は、同年に導入された新耐震基準に基づく建築物に比べ顕著に高かったこと等により、新耐震基準は旧耐震基準と比較して倒壊防止に有効であることが明らかになりました。その一方で、現行基準を有効に発揮させるためには木造建築物の仕様規定の前提となる事項や構造計画上の留意事項等に配慮して設計を行うことが重要であることが改めて確認されました。

本セミナーの前半では木造で最も普及率の高い木造軸組構法住宅を対象として、壁量計算、N値計算等をはじめとする基礎的な内容について木造の建築基準法に沿って解説・演習を行います。後半では平成30年3月に施行された壁倍率告示の改正内容と、建物の安全性・耐震性向上のための留意点の解説を行います。

主催 (公財)日本住宅・木材技術センター

共催 (一社)JBN・全国工務店協会、全国建設労働組合総連合

後援 国土技術政策総合研究所、(国研)建築研究所、国立大学法人京都大学生存圏研究所

(予定) (一社)日本建築学会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)東京建築士会、(一社)日本木造住宅産業協会

開催地	開催日時	会場	定員
東京	平成30年10月3日(水) 10:00~16:30	東京都江東区新木場1-18-8 木材会館 7階ホール	140名
名古屋	平成30年10月5日(金) 10:00~16:40	愛知県名古屋市千種区新栄3-20-16 住宅金融支援機構 東海支店 5階会議室	60名
京都	平成30年10月29日(月) 10:00~16:30	京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 木質ホール	100名

講師	内容
小野 泰 氏 (ものづくり大学 教授) 中川 貴文 氏 (京都大学 准教授) 鈴木 圭 (日本住宅・木材技術センター)	◇「木造軸組構法住宅の構造計画」講義及び演習 ◇「耐震性向上のための留意点及び対策方法」 ◇「壁倍率告示の改正内容」
※受講される方は、電卓と筆記用具を必ずご持参ください。 PC等の持込み及び使用はご遠慮ください。会場には電源等の準備はありません。	

種別	受講料	テキスト代
一般	無料	2,700円
賛助会員		2,430円

◆お申し込みは [お申し込み専用ページ](#) から

<http://www.howtecs.shop-pro.jp/>

◆その他

◇建築士会CPD認定プログラム (予定)

◇テキストは当日、会場にてお渡しします。

◇本セミナーは平成30年度住宅市場整備推進等事業

(国土交通省補助事業)の一環として開催されるものです。

平成30年度国土交通省補助事業
木造軸組構法住宅の構造計画講習会

日 時

平成30年10月5日(金) 10:00~16:40
開場 9:30

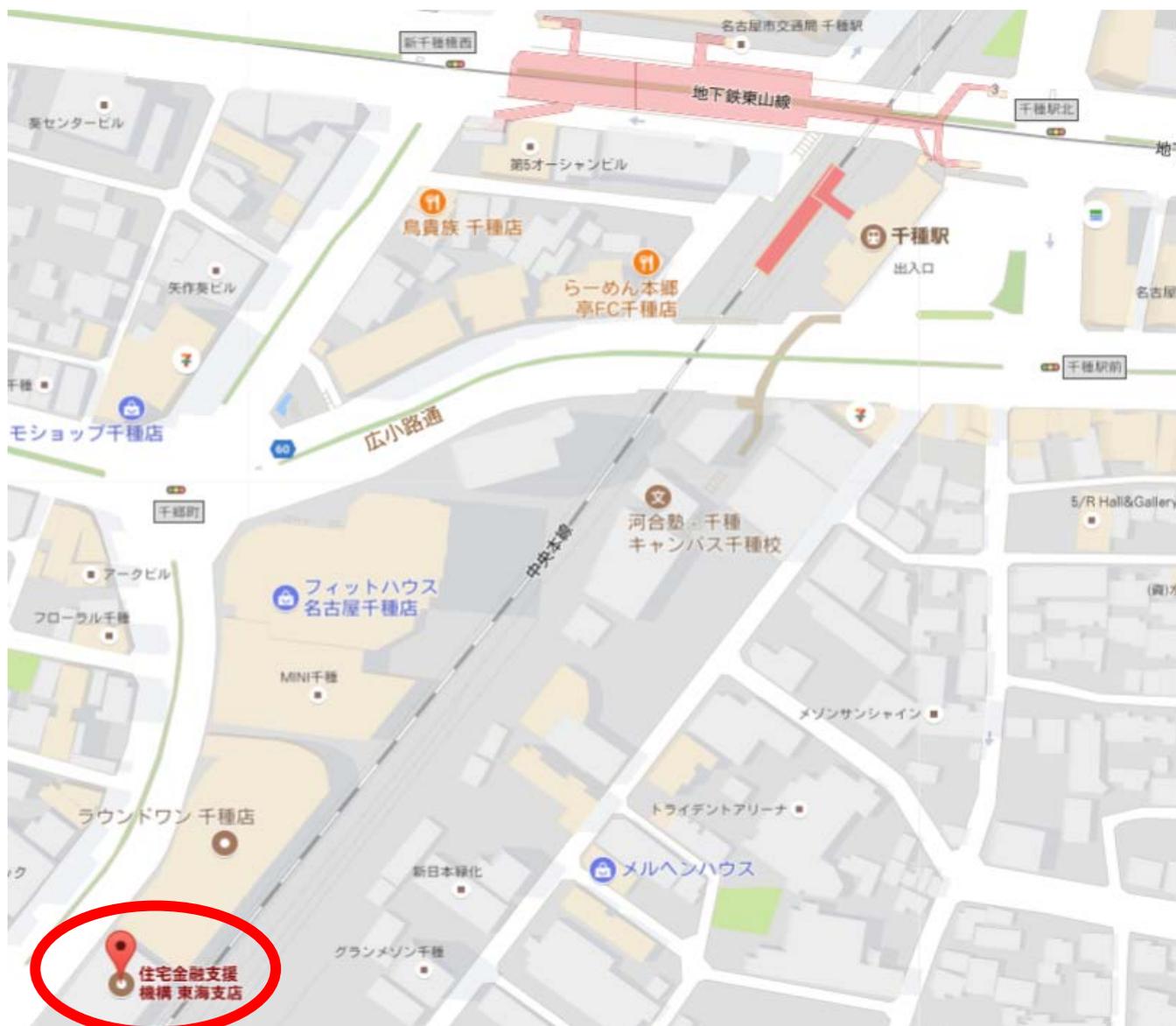
講 師

小野 泰 氏 (ものづくり大学 教授)

中川 貴文 氏 (京都大学生存圏研究所 准教授)

会 場

〒464-8621 愛知県名古屋市千種区新栄3-20-16 住宅金融支援機構 東海支店 5階会議室
JR中央本線・地下鉄東山線 千種駅下車 徒歩5分
※駐車場の準備はしておりませんので公共交通機関をご利用ください。



HOWTEC 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター